

作品名	からくり外観検査台	アピールポイント
		楽々自由自在

作品概要

製品手扱いによる検査時間のバラツキ解消と標準化を確立させる検査台の考案

改善前

製品手扱いによる検査工程 ※製品重量6.7kg
400ヶ/直×22日=約58t/人/月
マシンのハイサイクル化に伴い
検査時間44.5sが必須
検査時間の最大バラツキ6sと
短縮安定化が必須。

(S) 個人別検査時間バラツキ調査

SB玉残り確認部位の目視性は人により
変わることがある
SB玉残りの不良流出(22年度1件)

着眼点

製品を持つことなく安定した角度(目視性確保)で検査できないか

作品区分	作品の種類
その他	改善現物
動力源	力の伝達機構
人の力	てこ

改善後

製品

製品バランスと3軸を利用した検査台の考案

①軸IIを回転させ製品A・B・C・D面の外観検査
↓
②軸Iを90° 旋回
↓
③E面の外観検査
↓
④①~③逆動作+同じ要領でF面の外観検査

効果

<p>検査時間</p> <p>改善前 60.5 改善後 45 6.5S低減</p>	<p>検査時間低減・バラツキ解消・標準化の確立</p>
---	-----------------------------